



KOKUBA-GUMI CO., LTD.

豊富な実績と 社会づくり。

長年にわたって培われた経験が
様々な分野で、明日の沖縄を拓いてゆきます。

昭和6年、國場組が創立。
以来、郷土の激動の歴史の中で、建設業のみならず、
沖縄の経済、暮らしに密着した多彩な分野で、時代と
ともに県民のニーズに応じてまいりました。
國場組は、これまでの歴史の中で築き上げた信頼と
実績を礎に、時代の変化に挑戦し、「次代の沖縄を
県民の皆様とともに築く」企業として、100年
企業を目指して参ります。

那覇市街 ●印は当社施工実績の一部



当社の建設工事部門は、学校・庁舎、公営住宅の公共施設建設工事はもちろんのこと、オフィスビル、シティホテル・リゾートホテル、マンション、商業施設、更には歴史的建築物等、多種多様な用途の工事を手掛けてきました。

この長い歴史の中で培った豊富な施工実績による確かな技術力を最大に発揮し、時代とともに多様

化するニーズに応える為、技術開発・改善を重ね誠心誠意を理念として、未来へ付加価値の高い高品質な建築物を構築できるよう努力していきます。

また、更なる品質の向上に努めるため、全部署にて品質マネジメントシステムISO-9000sの認証取得、CALS/ECの検証・整備そして実践等、先端システムを積極的に推進しております。

首里城公園



首里城正殿(平成4年)



首里城正殿と広福門(平成4年)



首里城二階殿(平成12年)



首里城万国津梁の鐘(平成12年)

オフィスビル・商業施設



りゅうせき本社ビル(平成3年)



安田生命那覇ビル(平成3年)



琉球新報製作センター(平成11年)



りうぼう国場店(平成10年)



マックスバリュウ(平成10年)



DFSギャラリア沖縄(平成19年)

主要工事歴(オフィスビル・商業施設)

OTV国和プラザ
 琉球リース総合ビル
 第一生命ビル
 明治生命ビル
 日本生命ビル
 ダイエー糸満店
 OPAビル
 朝日生命ビル
 リウボウ
 山形屋
 サンエー豊見城店
 金宝堂ビル
 新星ビル
 沖配ビル
 沖縄タイムス
 琉球新報
 シーサー館
 なみさとビル
 琉球信販ビル
 琉石冷蔵庫
 琉球漁業冷蔵庫増築
 流業社屋
 ジミー那覇店
 プリマ社屋
 沖縄瓦斯社屋
 園映プラザ若松
 バスセンター
 西崎ショッピングプラザ
 パーキングプラザビル
 沖縄トヨタ増築

大和会館ビル
 京浜産交ビル
 オリオンビル名護工場事務管理棟
 大同火災本社ビル別館
 恩賜会身体障害者福祉工場
 リウス冷蔵庫移築
 ベスト電器那覇店
 湧川商会
 沖縄花王販売
 メイクマン浦添店増改築
 沖縄ヤクルト社屋
 ニッセイ那覇センタービル
 信業アルテビルディング那覇
 琉球日産本社ビル
 とくやま産業ビル
 沖縄サントリービル
 儀間本店・儀間商事配送センター
 港町2丁目ビル
 ハレットくもじ
 サンセピア幅ヶ谷
 サンシティー笹原
 那覇久茂地ビル
 住友生命那覇久茂地ビル
 明拓・海邦興産本社ビル
 牧港自動車勢理客営業本部
 沖縄ホンダモーター
 PHGRクラブハウス
 琉球石油本社ビル
 安田生命沖縄ビル
 沖縄バス本社兼駐車場ビル

NKKトレーディング九州支店社屋
 メイクマン 日橋店
 洋邦ビル
 嘉手納フェスティバルプラザ
 大同火災本社ビル
 トロピカルテクノセンター
 事務機文明堂
 ヤカエンタープライズビル
 海邦カントリークラブハウス
 サンエー大山流通センター
 VIVIホームオオカワ中部店
 沖縄県飼料協業組合飼料工場
 協同組合有村総合物流センター
 サンエー糸満ロード店
 とよみショッピングセンター
 マリンヘルスグリーンセンター
 サンエー豊見城ウイングシティー
 コリンザ
 マリンピアザオキナワ
 ネーブルカテナ増改築
 マックスバリュウ安謝店
 メイクマン具志川店
 日立建機沖縄支店
 琉球製糖ヴァンヤンタウン
 ドラゴンパレス
 琉球中央倉庫(株)物流センター
 琉球新報社製作センター
 サンエー津嘉山ショッピングセンター
 MEIHO具志川店
 御菓子御殿

天久りうぼう楽市
 沖縄コカ・コーラボトリング林新製造倉庫増築
 サン印刷社屋
 朝日生命沖縄ビル増改築
 那覇新都心メディアビル
 エルスペース名護店
 サンエー大山流通センター新築及び改装
 沖縄サントリー(株)倉庫
 サンエー那覇メインプレイス
 ジャスコ名護ショッピングセンター
 ピータイムおもしろ店
 DFSギャラリア沖縄
 シティハウス攻志緑ヶ丘公園
 サンエー西原シティー
 沖縄科学技術研究交流センター
 てんぶす那覇
 NHK新沖縄放送会館
 オリムピア伊勢崎三和工場
 サンエー大山シティー
 P-time石川店
 琉球新報本社ビル
 那覇新都心はちみねビル
 琉球通運(株)TC3定温 低温物流センター
 MEIHO南風原店
 レクサス那覇
 沖縄ホンダ(株)クリオ沖縄店店舗立替
 サンエーしおぞきシティー
 ロコアナハ
 Okawa新本店
 沖縄コカ・コーラボトリング新事務所棟

当社の土木部門は創業以来今日まで、港湾・空港・道路・橋梁・トンネル・ダム及び、理立工事や総合インフラ整備に至るまで、あらゆる土木工事並びに多くの総合プロジェクトに参画しております。その実績を積み重ねていく中で、継承・蓄積されたノウハウ、更に先端技術開発の研鑽に努めることにより多種多様な顧客のニーズに応え、2000年沖縄

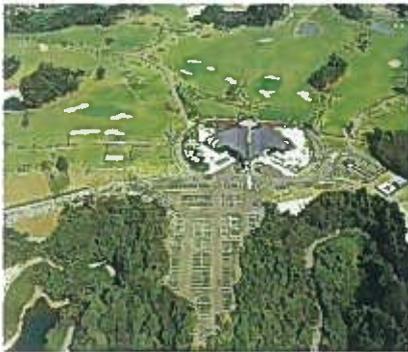
サミットにおいては、その主会場の基盤整備工事にて、持てる技術力を結集し、隣接海浜の環境保護対策をも講じつつ、短期間で完成しました。これからも、環境にやさしく自然との共生を図り、未来の子供達に自信をもって継承出来る社会的資産を構築する為、品質と環境マネジメントの向上に努めていきます。



沖縄県海水淡水化施設



中城湾港



福岡レイクサイドカントリー



瀬底大橋



宜野湾漁港



糸満漁港



海邦カントリークラブ



東江原トンネル



浜比嘉大橋



那覇ゴルフ倶楽部

主要工事歴

平和記念公園彫像整備

沖縄：島津部農業水利事業専用圧地地下ダム建設

県道18号線1号トンネル新設

宜野湾漁港修築(第1工区)

新石川浄水場埋立護岸(1工区)

県道第2環状線PC軌道桁建設(その6)

ハンセン(H13)造成(その2)

奥武山公園橋梁整備(下部工)

ハンセン(H15)管理等新設

古宇利大橋橋梁整備第6期(上部工その5)

那覇新都心宅地整備(H14の2)

那覇港湾(H14)岸壁(402)整備(1工区)

那覇港道路(空港線)空港側陸上トンネル土留

大保本ダム本体建設第1期

糸満漁港岸壁改良(第2工区)

名護東道路1号トンネル

那覇浄化センター汚泥処理棟築造(2工区)

糸満人工礁製作

平良市浄水管理センター建設その4

新石川浄水場の過池建設

嘉手納(15)家族住宅(455)新設

大里メモリアルパーク造成

国道331号二見バイパス2号トンネル新設

沖縄科学技術大学院大学(仮称)造成

新港ふ頭廃棄物埋立護岸追進水H17その2)

泡瀬漁港波除堤及び浮桟橋(3工区)

許田～久志導水管災害復旧(2工区)

吉の浦発電所12号機OC発電設備新設(土建)

学校法人尚学学園運動場整備

中城湾港(新港地区)泊地(-11.0m)波除

土木建築を主体としてスタートした当社は、長い歴史の中で、関連会社の中核をなす企業として成長し、プラント開発・都市開発・海洋開発・環境開発など幅広い分野に亘り、総合プロジェクトを手掛けてきました。

これは当社のチャレンジ精神と地域社会からの有形無形の恩恵によるところが大きいです。

これから更に社会的責任と期待が増していく中で、21世紀の確かな軌跡を描くため、これまで培

ってきたノウハウのすべてを結集し、調査・企画・設計・施工に取り組んだ頭脳集団として、エネルギー的な行動力、郷土愛によって、さらに前進を続けます。

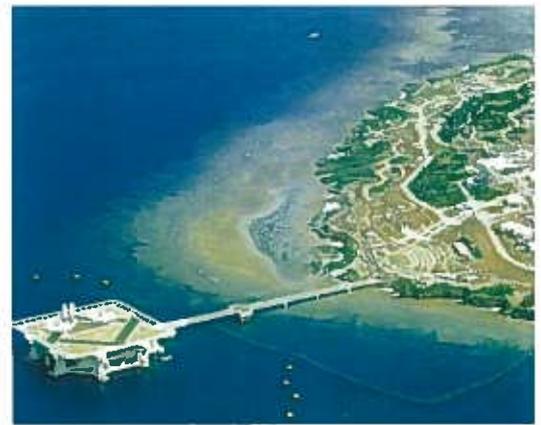
また、そのための資材・機械・輸送等と細心かつダイナミックな活動を展開、総力を挙げて、ますます国内外の需要と信頼に応える技術システムの研究開発に努めていきます。



ブセナリゾート



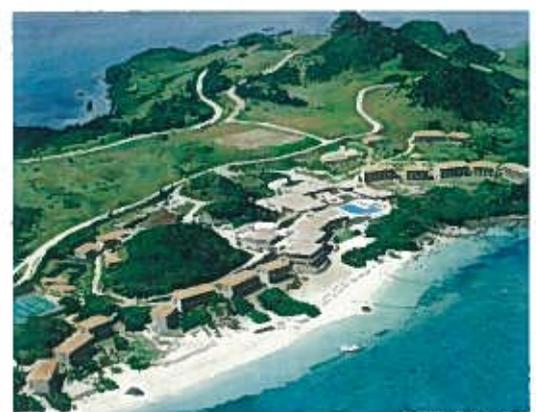
金武プロジェクト全景



海洋博会場



具志川火力発電所



川平リゾート

電気設備課は、電気設備関係のあらゆる工事を手がけています。その活動分野は発電所建設に始まって、送電線路建設、変電所建設、配電線路、更には電力設備や各種プラントの電気計装設備など、電力の安定供給を支えています。

また、IT時代に対応する通信設備工事や交通信号設備、建築工事に伴うビル照明設備、強電・弱電、更に消防防災設備等の付帯設備など、その業務は幅広い分野に亘っています。

発足当時から先端技術の吸収とエキスパートの養成に努め、今日ではスタッフの陣容、組織は独立した一企業体の機能を有するまでに成長し、これら技術力、組織力を活かして広範囲に亘る工事を受注、施工しております。

その他、沖縄電力㈱の配電線工事委託業者でもあり、沖縄石油基地㈱の電気設備メンテナンス工事も一手に引き受けている等、エネルギー供給の橋渡しの役割も担っています。



石川火力発電所



南風原本部無線基地局J-Phon



計装配管工事



宜野座村風力発電所(平成10年)



配電線工事

主要工事歴

県営大橋市街地住宅電気
那覇市ごみ焼却炉電気計装
知花変電所増設
シュワブ(57)機器整備場新設電気
久米島分屯基地隊舎その他改修電気
那覇警察官待機宿舎新築電気
トリー(57)電力線切替その他
嘉手納町庁舎及び町民会館電気
宮古第2発電所1号機新設
日銀電気設備耐震補強等
兼平団地分譲住宅(5工区)電気
第4回交通信号機新設・改良
根路銘増圧ポンプ場(第2期)電気計装設備
嘉手納変電所改良
シールズその他(58)污水管新設電気
嘉手納(59)(60)T地区住宅(3工区B)新設電気
西原変電所新設
石川石炭火力発電所灰処理施設電気計装
CTSメンテナンス
嘉手納(61)E地区住宅構内外線切替

NTT沖縄支社管内空調設備改修
島尻養護学校分離校新築電気
古波蔵~真玉橋新設
与那国発電所6号機増設
沖縄県庁舎行政棟電気設備
OCNメンテナンス
ハンビーショッピングセンター
沖縄幹線新設・中部幹線増設登川線移設
北部医師会立病院新築電気
OCN CATエリア拡張
沖縄ベスト那覇本店改修
石川発電所ガスタービン発電設備
沖縄幹線(送電線)
与那国発電所7号機増設
新多良間発電所1号機
沖縄石油精製向け接触改質装置計装
サンビエチリノット開発設備他電気
金城中学校グラウンド夜間照明電気設備
具志川火力1号機タービン他施設
波照間発電所7・8号機増設

沖縄幹線新設
伊波増圧ポンプ場電気計装設備
南大東地方気象台庁舎仮設電気
HSP九州電気
沖縄海邦銀行新電算センタービル改修電気
プセナリゾートホテル開発計画基盤整備
糸満・豊見城ごみ焼却処理施設電気設備
川平リゾートインフラ整備電気
サントピア安里
日本銀行那覇支店天久家族寮
琉球中央倉庫(株)物流センター
コートビレッジ天久
沖縄協同病院 ICU室増築
第2回交通管制センター改良工事(端末設備)
JPO無線基地局建設
西原浄水場管理本館配電設備改良

県営天久高層住宅第2工区
JPW無線基地局建設(1期)(その2)
エルスペース名護店
ライオンズマンション新都心
サンエー西原シティ
ピータイムおもしろ店
海邦病院増築
介護老人保健施設パークヒル天久増築
芥北2号石炭有効利用設備現地据付
久米島発電所12・13号機増設電気計装
糸満自動車学校校舎新築
サーバーファーム電気通信設備機器
具志川風力発電所発電機換装
IMSギャラリア沖縄新築(常用発電機設備)
イオン南風原ショッピングセンター(常用発電機)
石垣発電所遠征化システム改良
IMT局建設工事(37期)
DFSギャラリア沖縄新築(常用発電機設備)
農研センター(園芸生理生態解析実験棟)
沖縄石油基地㈱中央配電盤室高圧盤更新

機械設備課の業務は二つの部門に大別されます。1つはビル内を快適な空間として維持するための空調や衛生設備の部門です。ビル内のいたる所に網の目のようにはりめぐらされたこれらの設備は、人体にたとえるならば動脈のようなものです。目に見えぬところで間断なく機能し、より良い環境をつくるため、長年培われてきた経験と最新技術が活かされています。

2つ目の部門は発電所・上下水道・石油プラント

施設等の設計から施工・管理に至るまでの一貫したシステム業務を担当するプラント設備部門です。環境整備と公害防止を第一義と捉え、自然との調和を目指した開発を絶えず心がけております。

当社の機械設備部門は、独立した専門技術集団としても評価が高く、その信頼に応えるよう、より一層の技術研究開発に努めています。また、過去の実績に基づいて海外工事に対しても意欲的に取り組み広く世界に貢献したいと考えております。



ザ・ブセナテラス機械室(平成9年)



読谷リゾートLPガス供給施設



元ホテルシティコート那覇(屋上配管状況)



ザ・ブセナテラスプール施設(平成9年)



ミハマセブンプレックス空調設備

主要工事歴

- | | | | |
|---------------------|--------------------|----------------------|---------------------------|
| 那覇IC中城P.A管理休憩施設設備 | 牧港ガスタービン発電設備 | 沖縄県消防学校建設(衛生) | エルスペース名護店 |
| 県管知念森高層住宅第1工区機械 | ハンビーショッピングセンター機械設備 | NSS DESALTER PROJECT | ライオンズマンション新都心 |
| 知念高校校舎機械設備 | 北部地区医師会立病院設備 | 久留米大学先端癌治療研究センター整備 | パイロン沖縄リサイクルプラザ |
| 沖縄県公害衛生研究所ハブ支所設備 | ハートライフ総合病院増築設備 | 南部商業高校校舎改築機械設備 | 苅北2号機煙突まわり主煙道据付 |
| 那覇下水処理場曝気終沈 | 川平リゾート導水管敷設 | 南大東発電所燃料タンク増設 | サンエー西原シティ |
| 沖縄県動物管理所新築空調設備 | 石垣グランドホテル改装設備 | プセナリゾートホテル設備 | ジャスコ名護ショッピングセンター |
| 泊ふ頭船舶給水施設改良 | 琉球石油本社ビル設備 | 本部・今帰仁ごみ処理施設建設プラント | ピータムおもる店 |
| 石嶺第2公営住宅新築第1工区区管 | 沖縄ベスト那覇本店改修設備 | 糸満・豊見城ごみ焼却処理施設機械設備 | 海邦病院増改築 |
| 国道322号線(住吉町)配水管敷設 | 石川発電所ガスタービン発電設備 | 第33期エッソPLO防災業務 | 介護老人保健施設パークヒル天久増築 |
| 日本銀行かりゆし荘機械設備 | 石垣第2発電所2号機 | サントピア安里 | 糸満自動車学校校舎 |
| U地区～辺戸名導水管敷設 | スタジオパーク琉球の風プラザ設備 | 琉球中央倉庫物流センター | 沖縄都市モルレル旭橋駅(その2) |
| NHK沖縄スタジオ室増築機械設備 | ヤナセ沖縄シュールーム増築設備 | 日本銀行那覇支店天久台家族寮 | 西系列幹線導水施設名護導水(2工区)その2(2期) |
| 郵便貯金保険会館機械設備 | サンビーチリゾート開発設備 | 沖縄協同病院 ICU室増築 | 佐世保基地インディアベイシンプラス修繕 |
| 那覇海邦高校校舎機械設備 | 具志川発電所 | 安田生命佐世保ビル空調更新 | 久米島発電所12・13号機増設機械据付 |
| 高原団地上水道 | 石垣ホテルサンコースト | 金火力発電所1・2号機 | 泊高校大規模改造工事(空調)機械1工区 |
| ホテル西武オリオン機械設備 | オーガスティン久茂地機械設備 | 沖電金武IBモジュール輸送据付 | 農研センター(ライシメーター他1棟)(その1) |
| 中部製糖ボイラー室模様替え | 那覇リサイクルプラザ建設機械設備 | 石垣第2発電所ガスタービン1・2号機設置 | DFS施設改修・改善(39期) |
| 那覇カントリークラブハウス増改築 | 沖縄県飼料協業組合タンク設備 | 沖縄都市モルレル本線分岐器現地据付 | 首里りうぼう改築 |
| タンクTK-3105開放検査補修設備 | 飼料原料穀物サイロ設備 | サントピアおもる店 | JPR那覇ビル空調機更新 |
| 石垣第2発電所1号機新設現地据付 | 苅北発電所配管及び機器据付 | | |
| 松浦火力発電所 | エッソPOL 防災 | | |
| 沖縄県立芸術大学施設設備音楽棟(空調) | 南西石油96T/A | | |

当社は長年にわたって米国からの発注工事を手がけてきました。米国式の工事は、仕様・納期・監理ともに厳しく、他社が次第に敬遠していく中でこれを試練と考え、挑み続けてきました。

このことによって、蓄積した技術・戦力は、県の内外から高い評価と信頼を集め、財産となりました。

特に、この実績を礎にして飛躍を目指してチャレンジしたのが、石油プラントを主とするプラント部門であり、大規模で未知の分野であるにもかかわらず、世界的エンジニアリング企業と強力に連携し、

最新技術の習得と蓄積に努めて参りました。これが國場組プラント事部門を海外へ進出させる足がかりとなったといえ、シンガポール、リビア、サウジアラビア等と、沖縄に基盤を据えながら、海外においても着々と成果を挙げてきました。

現在では、より安全で高い効率を強いられる石油プラントや発電所を含め、公害防止関連施設の設計・施工にいたるまで施工範囲は広く、高い信頼を得ています。



具志川火力発電所(平成7年)



石川石炭火力発電所(回収水処理装置)



石垣第二発電所 ガスタービン(平成12年)



石川石炭火力発電所(純水製造装置)



沖縄CTS

主要工事歴(プラント)

シンガポール国/ジュロン地区、モビル石油タンク施設
 リビア国/メスラ地区、アゴコキャンプ施設機械設備
 サウジアラビア国/ナジュラン地区、変電所機械設備
 サウジアラビア国/アルジュベル地区、石油化学工場機械設備
 リビア国/メスラ地区、アゴコ配管改修
 リビア国/サルル地区、油送管布設
 沖縄CTS原油配管
 沖縄共同ガス油槽機器
 沖縄石油基地管理施設棟

西原増圧ポンプ場
 南西石油原油タンク
 石川石炭火力発電所灰処理装置及びサイロ架台据付
 南大東発電所4号機増設
 伊佐浜下水処理場エアレーションタンク覆蓋設備
 嘉手納ジェット燃料タンク
 陸軍貯油施設(56)送油管(3工区)
 石川ガスタービン発電所1号機
 具志川発電所(ホイラー・タービン 排脱・純水・EP)

石川石炭火力発電所1・2号機本館
 丹那大河土地地区画整理事業に伴う造成(広島)
 梅沢カントリークラブコース造成
 マレーシア/サラワク地区通信線
 松浦火力発電所1号機ケーブル布設(長崎)
 荅北(発)1号機電気集塵装置電送(熊本)
 Hydrant Fueling System, Kadena Air Base
 金武火力発電所1・2号機新設(第34期)

会社概要

- 社名 株式会社 國場組
KOKUBA-GUMI CO., LTD.
- 創業 昭和6年7月2日
- 設立 昭和43年1月27日
- 資本金 15億9767万1,267円
- 社員数 233名(男213名 女20名)
(令和4年6月末日現在)

役員

代表取締役会長兼
最高経営責任者 國場 幸一

取締役副会長 國場 幸伸

代表取締役社長兼
最高執行責任者 玉城 徹也

専務取締役兼
最高財務責任者 前原 信純

専務取締役 内間 耕

執行役員専務 与那嶺 恵伸

執行役員常務 渡慶次 道昌

執行役員常務 菊池 隆

常勤監査役 小橋川 正光

監査役 大城 昌人

監査役 松川 貴大

支社・営業所

●東京支社

〒100-6017

東京都千代田区霞が関3-2-5(霞が関ビルディング17階)

TEL(03)6908-1371(代) FAX(03)6203-2271

●中部営業所

〒903-0103

沖縄県中頭郡西原町字小那覇1241番地

TEL(098)892-0560 FAX(098)844-7066

●グアム営業所

グアム96910-5205 ハガニアF.C.フローレス通りアーチビショップ238番地 DNA, BLDG100B

C/O SUITE 100B DNA BLDG. 238 ARCHBISHOP

F.C. FLORES ST: HAGATNA, GU 96910-5205

■ホームページアドレス

<http://www.kokubagumi.co.jp>

■営業科目

1. 総合建設業
2. 設計施工監理業

■建設業許可番号

国土交通大臣許可(特-29)第2285号

■一級建築士事務所

沖縄県知事登録 第14X-103号

■宅地建物取引業者免許番号

沖縄県知事免許(13)第0244号

■警備業認定証

沖縄県公安委員会 第97000244号

■品質マネジメントシステム

国際規格 ISO9001:2015認証取得

国際規格 ISO14001:2015認証取得

■取引銀行等

沖縄振興開発金融公庫、沖縄海邦銀行、琉球銀行、沖縄銀行、
商工組合中央金庫、三井住友銀行、みずほ銀行、鹿児島銀行

■所在地

本社 〒900-8505

沖縄県那覇市久茂地三丁目21番1号(國場ビル7階-6階)

●総務部 TEL(098)851-5195: FAX(098)863-7989

●財務部 TEL(098)851-5193: FAX(098)861-3151

●工務部 TEL(098)851-5194: FAX(098)862-5108

●営業開発部 TEL(098)862-7006: FAX(098)861-6186

●プロジェクト開発部 TEL(098)943-5178: FAX(098)861-6186

●不動産開発部 TEL(098)851-5202: FAX(098)861-6186

●建設営業部 TEL(098)862-3447: FAX(098)861-1042

●安全管理室 TEL(098)851-5200: FAX(098)861-1724

●建設工事部 TEL(098)851-5197: FAX(098)861-0428

●土木工事部 TEL(098)851-5199: FAX(098)861-1042

●設備部 TEL(098)851-5201: FAX(098)868-1482

●建設企画部 TEL(098)851-5198: FAX(098)861-0428
(建築概算課/設計課/技術支援課)

沿革

- 1931.7 土木建築請負業 國場組創業。
- 1945.3 第2次世界大戦による沖縄戦のため業務を中断。
- 1946.9 戦後、石川市において國場組再建。
- 1947.3 那覇市壺川に本社移転。
- 1949.2 米軍政府特別布告により自由企業制度が布かれたので企業免許を受け、本格的に事業を再開。
- 1949.4 戦後最初の米軍との工事請負契約を結ぶ。(知花橋架橋)
- 1949.11 地元業者として初めて米軍の国際入札に参加し、沖縄全島の米軍関係港湾荷役を請負う。(2期 2ヶ年)
- 1950.12 米軍政府布告により、民間貿易が開放されたので、これに呼応して商事部を開設。
- 1951.10 合資会社國場組設立。本社を那覇市壺川に置く。(資本金3,000万円) 東京事務所開設。
- 1952.2 火薬類販売営業許可証取得。琉球政府免許第1号を受ける。
- 1954.1 映画部新設。
- 1955.5 資本金を6,000万円に増資。
- 1956.6 琉球政府建設局登録(イ)290号を受ける。
- 1957.4 東京事務所を東京支社に昇格。
- 1958.1 資本金を2億1,600万円に増資。
- 1963.6 日本政府建設大臣登録(チ)6162号を受ける。
- 1965.4 福岡市に福岡営業所開設。
- 1967.2 米軍関係港湾荷役作業請負。港運部新設。
- 1967.4 資本金を3億6,000万円に増資。
- 1968.1 株式会社國場組を設立。
- 1968.3 合資会社國場組を吸収合併。資本金を3億9,600万円に増資。
- 1968.6 建設大臣登録(ワ)5058号を受け
- 1968.8 大阪市に大阪営業所を開設。
- 1969.7 資本金を5億4,000万円に増資。
- 1970.2 那覇市久茂地に國場ビルを新築。
- 1970.3 本社を國場ビル内へ移転。
- 1970.4 鉄工部を金秀鉄工(株)と業務統合、新体制金秀鉄工(株)設立。
- 1972.5 資本金を4億5,750万円へ切換。(日本復帰による通貨切替レート 1米ドル=305円)
- 1972.5 石油事業部新設。
- 1972.5 沖縄総合事務局登録揮発油販売業者(沖)第00149号を受ける。
- 1973.4 電設部を一部分離、㈱沖縄特電を設立。
- 1973.11 建設大臣許可(特-48)第2285号を受ける。
- 1974.4 國和会厚生年金基金設立。(県内1号)
- 1974.1 沖縄県探掘権登録第51号、54号を受ける。
- 1975.7 大阪営業所を大阪支店に昇格。
- 1976.11 一級建築士事務所登録。(第11X-103号)
- 1977.3 アスファルト販売部分離、國和舗道㈱(現:國和建設㈱)を設立。
- 1977.7 管工事業部を一部分離、國和設備工業㈱を設立。
- 1979.11 サウジアラビア・ダマン市に現地法人コクバ・ラビコ㈱を設立。(ラシイデイ・ハロウシ会社と合併。資本金(700万リアル)≒5億円)
- 1983.11 OTV國和プラザ内にOIS事業部新設。
- 1982.6 國和会健康保険組合設立。
- 1984.4 福岡営業所を福岡支店に昇格。
- 1988.12 OIS事業部を一部分離(㈱コボックス(現:沖縄ゼロックス㈱))を設立。
- 1990.9 映像事業本部を新設。國映興業㈱及びオリオン興業㈱を吸収合併。
- 1994.12 資本金を6億4,900万円に増資。
- 1995.9 資本金を10億2,781万円に増資。
- 1997.7 映像部がミハマセブンプレックス(複合型映画館)をオープン。
- 1998.1 商事事業本部と営業事業本部を統合し、流通・サービス本部に組織改定。
- 1999.9 ISO9002:1994(品質)認証取得。(建設事業本部)
- 2002.6 資本金を20億2,781万円に増資。
- 2002.7 執行役員制度を導入。
- 2002.9 ISO9002:1994(品質)よりISO9001:2000(品質)へ移行拡大。建設本部
- 2002.10 新都心にシネマQ(複合型映画館)をオープン。國映館、グランドオリオン閉館。
- 2003.12 域外免税店事業(DFS)に関し、県内初の不動産流動化スキームを導入。
- 2005.4 煙草輸入販売業を日本たばこ産業へ事業移管し、煙草販売部を廃止。
- 2005.5 國和会厚生年金基金解散。
- 2005.12 南風原町にサザンプレックス(複合型映画館)をオープン。
- 2006.2 福岡支店を閉鎖。
- 2007.4 企業型確定拠出年金制度の導入。承認番号「82000007」
- 2007.4~6 流通サービス6事業をザ・テラスホテルズ㈱へ事業譲渡。(シネマ・外食・燃料・火薬・保険・飲料)
- 2007.6 流通サービス砕石事業を㈱コービックへ事業譲渡。
- 2007.6 A種・B種優先株式20億発行。資本金を30億2,781万円に増資。
- 2007.11 資本金額を15億9,767万1,267円に減資。
- 2008.9 中部営業所開設。
- 2011.1 グラム営業所開設。
- 2011.7 ISO9001:2008(品質)(全社へ拡大) ISO14001:2004(環境)認証取得。
- 2012.6 ハワイ支店開設。
- 2014.3 A種優先株式償還完了。
- 2014.9 B種優先株式償還完了。
- 2016.1 ハワイ支店閉鎖。
- 2017.8 警備業法認定。

株式 組
会社 國場